

# あとがき

最後までお読みいただきありがとうございました。緩急接続にあたって、鉄道会社各社はそれぞれの置かれた状況を考え、様々な制約の中でダイヤを作り上げてきました。何気なく使ってきた鉄道は、より良いものにするために様々な工夫がなされているものです。緩急接続を通じてそのことを改めて感じていただけたら幸いです。

最後になりましたが、この「あおい」作成に協力して下さったみなさまに篤く御礼申し上げます。

2008年11月

研究部長 法学部2回生 松田 彬

あおい11月祭研究発表号（通算262巻）

2008年11月21日発行

発行人：笹木 高史

編集人：松田 彬

発行：京都大学鉄道研究会

〒606-8501 京都大学学生部学生課教養係気付

URL：<http://members.at.infoseek.co.jp/kurc/>

Email：[tekken@kyoto.office.to](mailto:tekken@kyoto.office.to)

©京都大学鉄道研究会 2008

本文の全部もしくは一部を無断で複製・転載することを禁じます。